り災証明書の例

ボトルネック３
り災証明発行

罹災証明書

第xxxxxxxx号
元号〇年〇月〇日

世帯主住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
世帯主氏名	XX　XX

追加記載事項

被災者区分：居住者
世帯構成員：3

構成員氏名	続柄	年齢	構成員氏名	続柄	年齢
XX　XX	世帯主	35	XX　XX	父	65
XX　XX	母	63			

①住民（誰の）

罹災原因	令和〇年台風〇〇号による

被災住家※の所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
住家※の被害の程度	一部損壊
追加記載事項	被災物件種別：居宅 浸水区分：床下浸水

②家屋（何に）

③被害（どんな被害が）

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

追加記載事項	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

元号〇年〇月〇日

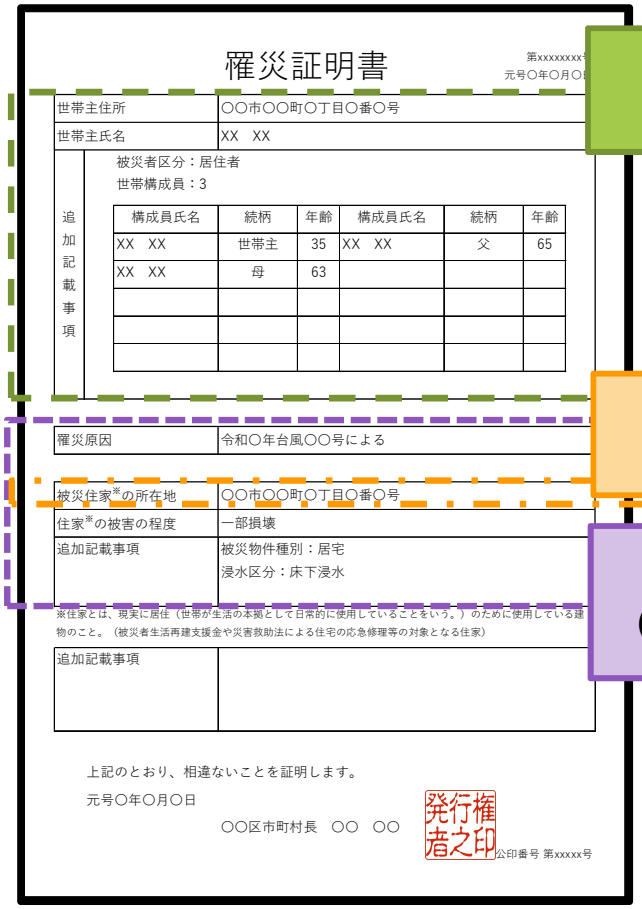
〇〇区市町村長　〇〇　〇〇　発行権者之印

公印番号 第xxxxx号

り災証明発行システム

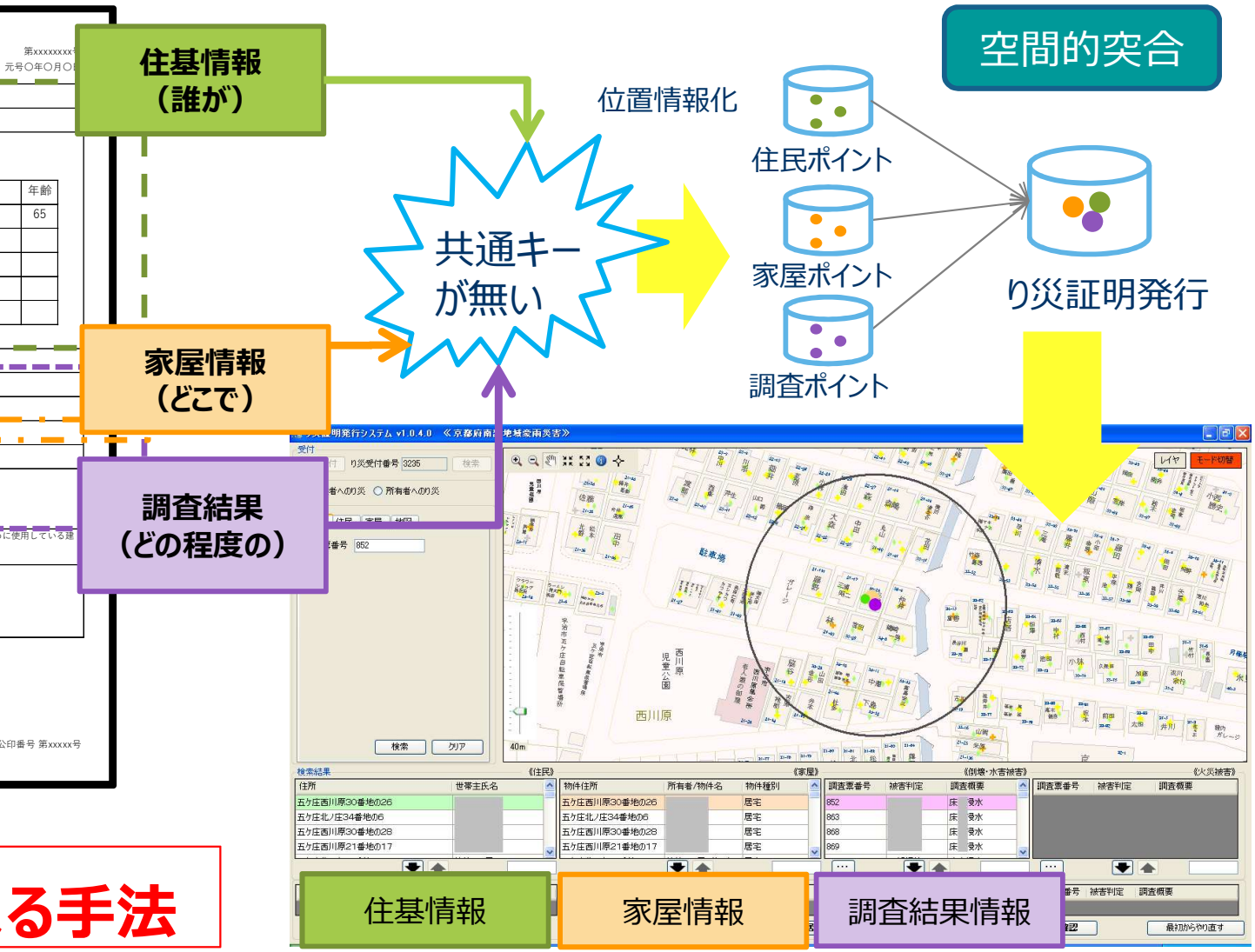
ボトルネック３
り災証明発行

・り災証明書の発行のために必要な３情報（住基情報・家屋情報・調査結果）の名寄せを位置情報を使って迅速に実施
・地図上の名寄せは（テキスト上の名寄せと比較し）作業時間の短縮、ミスのない作業の実現に必須な機能



り災証明書

研究成果による手法



被災者台帳システムを活用した支援業務の管理

ボトルネック4
被災者台帳

・被災者への各種支援業務（支援金や自治体独自の支援策等）を各課横断的に管理でき、支援対象者の特定や被災者に対する支援漏れを無くし、質の高い被災者台帳を作成



進捗	業務登録名	業務の対象	対象者氏名	備考
5 申請	生活再建支援金	り災証明世帯	高士　剛一	
1 開始	くらし資金貸付	り災証明世帯	高士　剛一	
5 申請	市民税減免	り災証明個人	高士　剛一	
9 終了	国保減免	り災証明個人	高士　剛一	
1 開始	後期高齢保険減免	り災証明個人	高士　剛一	
9 終了	介護保険減免	り災証明個人	高士　剛一	
5 申請	幼稚園保育料減免	り災証明個人	高士　剛一	

支援業務テンプレート

ボトルネック4
被災者台帳

- 過去、多くの被災地で利用された業務テンプレートを共有
- 生活再建支援業務のノウハウを集約

生活再建支援にかかる各種資料

再建支援にかかる登録業務項目例

- 生活再建支援金_基礎支援金
- 生活再建支援金_加算支援金
- 応急受託修理
- 後期高齢保険料減免
- 国民健康保険一部負担金還付
- 国民保険料減免
- 災害援護資金名簿
- 災害見舞金
- 災害弔慰金・災害障害見舞金
- 市営住宅一時避難業務
- 車の購入（修繕）の補助
- 住宅の床下消毒
- 床下消毒の補助
- 保育料免除
- 家財の購入（修繕）の補助
- 介護保険利用者負担免除額
- 介護保険料減免

（例）生活再建支援金

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	No	申請年月日	申請者	世帯主	単複	市町村	住所	被災住宅状況	基礎申請額	加算申請額	住民票	通帳写し	り災証明書	解体証明書	滅失登記簿謄本	契約書
2																

	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
3										
4	その他添付書類	市町村送付年月日	県受付年月日	県送付年月日	支給日	支給番号	基礎①被災住宅状況	基礎①申請額	基礎①支給決定日	基礎①支給決定額

AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL
基礎②被災住宅状況	基礎②申請額	基礎②支給決定日	基礎②支給決定額	加算①再建方法	加算①申請額	加算①支給決定日	加算①支給決定額	加算②再建方法	加算②申請額	加算②支給決定日	加算②支給決定額